



コスモスの迷路を
大冒険!

主な内容

- 秋はイベント盛りだくさん 2~3
- 第22回健康ふくしま祭り 4~5
- 第2回壬生町安全安心まちづくり町民大会 6~7
- 11月は年金月間です 8~9
- 障がい者週間 10~11
- 児童養育家庭への助成制度のご案内 12
- 家電4品目の廃棄について 18~19

下稲葉コスモス街道花まつりの前日に、いなば保育園とメリーランド保育園の園児150人が会場を訪れ、貸し切り状態のコスモス畑の中に作られた迷路や満開の花畑を楽しみました。

(関連記事 2頁)

盛りだくさん



第9回下稲葉コスモス街道花まつり

10 月13日、下稲葉花祭り実行委員会（田邊正会長）主催の「第9回下稲葉コスモス街道花まつり」が国道352号と農免道路の間の休耕田約5万㎡を会場に開催されました。

開会式が終わった後、コスモス畑をバックにしたステージでは、地元メリーランド保育園の琉球國祭り太鼓の披露や生バンド演奏、歌謡ショー、空クジなしの大抽選会が行われました。メイン会場では、地元老人会のとん汁や下稲葉消防団の飲食店、地場産野菜やきのこの直売などの模擬店が多数出店し、大勢のお客で賑わいました。また、特産のかんぴょうや牛乳の無料配布、いちごの生ジュースのなどにも多数のお客さんが並びました。

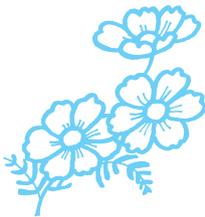
今年もロータリークラブの協賛による大型の熱気球が、青空とコスモス畑によく映えていました。訪れた人たちは、オレンジ色に咲き乱れたコスモス畑の中で花を摘んだり、花や気球をバックに写真を撮って初秋の1日を満喫していました。



ロータリークラブの協賛による熱気球



コスモスを楽しむ来場者



下稲葉コスモス畑と保育園児たち

10 月10日、下稲葉コスモス街道花まつり前の秋晴れの日、まつりの実行委員会が保育園児たちをトラクターのトラクターに乗せてコスモス畑を披露しました。

いなか保育園とメリーランド保育園の園児150人は、5haの満開のコスモス畑の会場まで歩いてやってきました。8月に自分たちが種を蒔いた畑に立てられた保育園の看板の前で写真を撮った後は、貸し切り状態のコスモス畑の中に作られた迷路を走り回りました。その後順番にトラクターに牽引されたトラクターに乗って、満開の黄色、白、ピンクのコスモスを上から見下ろすように、ゆっくりと会場を廻りました。

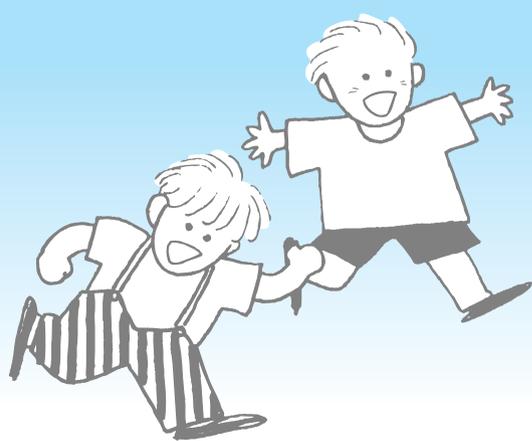
園児たちを乗せたトラクターが最後に着いたのは、近くのさつまいも畑です。そこには、実行委員会のメンバーたちが焼き芋を作って待っており、園児たちは焼き芋の焼き芋を、秋晴れの晴天の下でたくさんいただきました。



トラクターに乗ってコスモス鑑賞



コスモス畑をみんなで散歩



秋はイベント

第7回みぶ蘭学通りまつり開催

10 月19日、蘭学通りを会場に、「第7回みぶ蘭学通りまつり」が開催されました。

今年も、岩舟在住のからくり人形師半屋弘蔵さんを招いて、からくり人形の実演会が行なわれ、まつりを訪れた方々はその精巧なつくりと動きに足を止め、見入っていました。

また、琴の演奏や野点、和風の展示、円仁太鼓、人力車の運行などの昔からの日本文化を楽しむ催しの他、スタンブラリー、壬生中吹奏楽部の演奏会、ゲームコーナーなど、数多くの催しがありました。秋晴れの一日を、写真を撮ったり、ゲームに参加したりと、皆さん楽しく過ごしていました。



たくさんの人で大変にぎわいました



からくり人形の動きに皆さん釘付け



楽しい催し物もたくさんありました

第26回壬生町総合産業まつり開催

11 月2日、町総合公園陸上競技場を会場に、「第26回壬生町総合産業まつり」が開催されました。

会場内は、陸上競技場のトラックに沿って数多くの出店・展示が行なわれました。ステージでは、商工会長や町長、来賓による開会セレモニーの後、ちびっこお囃子やワンワンショー、よさこい踊りなどが行なわれました。

秋晴れとなった当日は、たくさんのお親子連れで賑わい、ミニSLやファファ、パトカー・消防車の展示、キックターゲットなどで楽しんでいる姿が見られました。イワナのつかみ取りでは、次々と放流されるいきのいいイワナを子どもたちがずぶ濡れになりながらも元気に追いかける姿を保護者が写真に収めていました。

また、毎年恒例となった壬生町共通商品券の販売は、今年も好評で朝早くから長蛇の列ができ、午前中には完売しました。



消防車展示でははしご車の試乗体験も行なわれました



いきのいいイワナに子どもたちは四苦八苦

第22回

壬生町健康ふくしまつり

10月26日、町保健福祉センターにおいて「第22回壬生町健康ふくしまつり」が開催されました。

まつりの開会式ともに行われた表彰式では、保健・福祉事業功労者、3歳児よい歯のコンクール及び親と子のよい歯のコンクール入賞者、国民健康保険健康優良家庭褒賞者に対して表彰状や感謝状を贈りました。

保健福祉センター内では、1階ホールで介護予防講演会が開催され「あなたが物忘れに気づいたら」をテーマに獨協医科大学精神神経科講師の佐伯吉規氏の講演会や介護予防運動実践コーナー、リズムに合わせてエクササイズする「ヘルスアップ☆スパイダーコーナー」、介護相談窓口が開催されました。ロビーでは福祉用品の展示やヘルスメイトコーナーで人がにぎわい、骨密度測定コーナーやメタボチェックコーナーには多数の申し込みがありました。2階では、シルバーサークルの作品展示、禁煙キャラバン隊によるパフォーマンスと紙芝居、パネルシアター、子育て支援センターのアートバルーンコーナーなどにたくさんの方が立ち寄っていました。

当日はあいにくの曇り模様でしたが、屋外では、車椅子体験や救急手当（AED）体験の日赤福祉ボランティアコーナー、健康ウォーク、シルバー人材センターによる刃物研ぎや襖張替え実演、フリーマーケット、緑日体験コーナーや売店コーナーが立ち並びました。ステージタイムでは、壬生高JRCや手話サークルによる手話歌、シルバードダンス部の発表、キャラクタージュニアなどが行われました。最後のステージでは、昨年好評だったチャリティーオークションが行われ、チャリティーオークションとチャリティーフリーマーケットの売上金50,200円は、岩手・宮城内陸地震で被災された方々が一刻も早く幸せな日々を取り戻していただきたいという思いを込めて、社会福祉協議会を通じて宮城県共同募金会に寄付されました。

健康ふくしまつり受賞者（敬称略）

町長表彰 保健事業功労者表彰

- 予防接種部門
石田 基雄
- 健診部門
青木 文子
- 保健組織活動部門
渡辺 正
- 母子保健衛生部門
細井 玲子 宇賀神裕子
- 栄養改善部門
本多 成子
- 廃棄物部門
下表自治会

福祉功労者表彰

- 施設従事者部門
椿 有子 加藤 明男
酒卷 茂雄 森田 輝男
渡辺みゆき 森 浩司
大内 邦生 久村 守
- 老人クラブ育成成功労者部門
小林 光一 田中 作藏
橋本 佐一 山野井芳治
早乙女 昇
- ボランティア功労者部門
関 ツネ 佐藤 清子
糸川 芳子 藤田 千江
石村美智子

福祉功労者感謝状

- 社会福祉推進者部門
神永マサ子 神長 伸
- その他部門
梁島 良市 梁島 斉

3歳児よい歯のコンクール表彰

- ◆ 最優秀賞
関 結夏
- ◆ 優秀賞
神子谷桃太
- ◆ 優良賞
菅野 真緒 半田 瑠璃
古郡 優衣



3歳児よい歯のコンクール・親と子のよい歯のコンクール表彰者のみなさん

親と子のよい歯のコンクール表彰

- ◆ 最優秀賞
高田 知子・凌杜
- ◆ 優秀賞
大橋 ゆり・颯斗

国民健康保険健康優良家庭表彰

- 10年表彰
杉山 仁一 早坂 優子
- 5年表彰
横田 英子 福田 貞雄
大倉 一夫

社会福祉協議会長表彰 高額寄付者表彰

- （15万円以上の寄付者）
㈱親優本店
ニューライフチャーチおもちゃのまち
ふれあいカラオケ教室
壬生町歌謡会
壬生町陶芸クラブ
壬生町文化協会歌謡部会
壬生町老人クラブ連合会



多くの方々に感謝状・表彰状が贈呈されました



- 1 獨協医科大学精神神経科講師佐伯吉規氏による介護予防講演会
- 2 壬生町食生活改善推進員（ヘルスマイト）コーナー
- 3 保健福祉センター1Fロビーに福祉用品を展示

2

1



- 4 健康器具を使つてのヘルスアップコーナー
- 5 子育て支援センターひよこのアートバルーンコーナー
- 6 シルバーサークルの優秀作を展示
- 7 介護相談・血圧測定コーナー

3

5

4

7

6

多彩な催しが盛りだくさん!!

- 8 壬生高JRC部の手話歌発表
- 9 毎年恒例のフリーマーケット



9

8



- 11 (株)日産の協力による介護車両の展示

- 10 ファミリーサポートセンター会員によるファミサポPR劇

11

10



- 12 壬生寺保育園園児による勇ましい円仁太鼓
- 13 驚きの品が出店チャリティオークション

13

第2回

壬生町安全・安心まちづくり 町民大会開催



10月4日、犯罪や交通事故のない、明るく豊かに暮らせる安全で安心なまちづくりを目指して、壬生町・壬生町交通安全協会（平石邦次会長）・壬生町防犯組合連絡協議会（鶴田卓哉会長）開催による、「第2回壬生町安全・安心まちづくり町民大会」が壬生中央公民館で開催されました。

栃木県の身近な犯罪発生状況は8月末現在で7,443件と昨年とくらべ340件減少しました。交通事故においても、自転車の歩道交通のルールや後部座席シートベルトの着用義務化など道路交通法が一部改正され、発生件数は7,666件と1,464件減少しております。壬生町においても8月末現在の犯罪件数は123件と昨年にくらべ38件減少し、また、交通事故発生件数においても124件と5件減少、死亡事故においては、昨年5月よりゼロが続いており、防犯・交通両面ともに着実に減少傾向にあります。

しかしながら、県内の空き巣の発生件数は、昨年とくらべ102件増加し人口 万人当たりの交通事故死者数は全国ワースト9位と依然として厳しい状況にあります。

このような中、この大会を契機に安全で安心な地域社会づくりの意識を高め、犯罪や交通事故の抑止に努めるとともに、町民一人ひとりが人命尊重を理念とすることで、明るく住みよい豊かな町づくりを推進することを趣旨として開催されました。

開会宣言後、主催者を



コーディネーターに藤本氏を迎えてのパネルディスカッション

代表して清水英世町長があいさつし、ご来賓のあいさつの後、とちぎ協働デザインリーグ理事長の藤本信義氏による、「安全・安心なまちづくりとコミュニティ」と題した講演、そして、鶴田卓哉防犯組合連絡協議会長・笠野光行交通安全協会副会長・小牧敦子PTA連合会長の3氏によるパネルディスカッションが行われました。

後半は交通安全功労者や、交通・防犯ボスター及び作文入選者の表彰が行われました。作文の最優秀賞受賞者の壬生小4年の荒川さんと南犬飼中1年の奥田さんが作文の朗読をしました。また、日頃お世話になってい



交通・防犯感謝状受賞者のみなさん



作文最優秀賞受賞者の発表

交通安全功労者表彰・感謝状 (敬称略)

- ◎交通安全功労者表彰
 - 岸本 幸江 高橋 ナツ
 - 高山 長治 徳原 初枝
 - 中島アヤ子 生井 和子
 - 廣瀬 久子 山ノ井初一

◎感謝状

- 交通安全協会役員退任者
 - 坂田佐一郎
 - 梁島ケイ子
- 防犯組合役員退任者
 - 葭葉 勲
- 交通指導員退職者
 - 大島 トク
- 交通指導員勤続7年
 - 黒川 忠男

**交通安全ホスター入選者
(敬称略)**

- 最優秀賞**
飯村 星哉 (稲葉小1年)
高橋 知也 (壬生北小2年)
辻 風華 (藤井小3年)
吉田 友輝 (藤井小4年)
関口 茉奈 (壬生小5年)
青木 夕奈 (睦小6年)
関口 愛 (壬生中3年)

**防犯ホスター入選者
(敬称略)**

- 優秀賞**
吉田 妃那 (藤井小2年)
鈴木 康大 (稲葉小4年)
高杉 遥佳 (壬生小5年)

**安全マップ入選者
(敬称略)**

- 森田有加里 (壬生北小5年)
茂田井彩香 (壬生小6年)
森戸 詩干 (壬生東小6年)
濱 風沙 (壬生中1年)
大久保愛美 (南犬飼中2年)
中川早耶香 (南犬飼中3年)

**交通安全作文入選者
(敬称略)**

- 最優秀賞**
富居 俊平 (稲葉小3年)
大久保愛美 (南犬飼中2年)
- 優秀賞**
大栗 優音 (稲葉小3年)
野呂 祥子 (南犬飼中2年)

優秀賞

- 高橋 知也 (壬生北小2年)
横村玲緒奈 (安塚小2年)
江俣 結香 (壬生東小4年)
寺内 神悟 (藤井小5年)
池上 諒子 (南犬飼中1年)
小野塚 愛 (南犬飼中1年)

最優秀賞

- 神長 美香 (稲葉小1年)
荒川 莉子 (壬生小4年)
奥田 光希 (南犬飼中1年)



**いざという時のために
消火技術の向上を図る
消火競技大会開催**

10月10日、壬生町総合運動場で、石橋地区危険物保安協会・石橋地区女性防火クラブ連絡協議会の共催による、第32回消火競技大会が行われました。

この大会は、消火技術の向上と消火器の取り扱いの習熟を目的とした大会で、競技者は、消す位置を指示する指揮者と消火器で火を消す消火者にわかれ、競技開始位置の15m先の火元まで走り、その火を消してもとの位置に戻るまでのタイムを競います。

今回は、74人の参加者により実施され、危険物保安協会の部では、(株)アールステイ栃木から出場の石川猛・平石克也ペアが第2位になり、女性防火クラブの部では、壬生町女性防火クラブより出場の栗橋和江・川俣勝子チームが第2位に入賞となりました。



真剣に取り組む競技者

11月は年金月間です



国民年金は、日本国内に住む20歳以上の方が加入する、公的な社会保険制度です。加入者は保険料を納めることで、老後や万一の場合に経済的に支えてもらうことができます。

自営業・学生等の方は国民年金の第1号被保険者となり、社会保険庁から送付される納付書で保険料を納めます。保険料は月額14,410円です。(平成20年度)

保険料は毎月現金で納める他にいくつかの納付方法があり、その方法によっては保険料が割引になる制度もあります。

① 前納による納付

1年分や半年分などをまとめて前納すると保険料が割引になります。

② 口座振替による前納

現金による前納もありますが、口座振替による前納を利用することで割引率を上げることが可能です。口座振替は、納め忘れがなくなるだけでなく保険料の割引制度も利用できます。

③ その他の納付

パソコンや携帯電話、自宅の電話、ATMなどを利用した電子納付、クレジットカードによる納付があります。



免除制度について

経済的に保険料の納付が難しい場合には、免除制度があります。

全額免除、3/4免除、半額免除、1/4免除のほか、納付を後払いにできる、30歳未満限定の若年者納付猶予制度、学生限定の学生納付特例制度があります。

基本的に毎年申請が必要で、各免除と納付猶予は7月から翌年6月まで、学生納付特例は4月から翌年3月までが申請期間となっています。全額免除と納付猶予については、「継続申請」があり、これを希望すると、全額免除、納付猶予になった方は、翌年度あらためて申請をする必要がありません。手続は役場・各出張所で行ってください。



厚生年金・共済年金をお辞めになった方

就職・退職等で厚生年金や共済年金などをお辞めになった場合には、国民年金への加入届が必要です。ただ、新たに配偶者の扶養となり、第3号被保険者となる場合には届出がお住まいの市町村ではなく、配偶者の勤務先に届け出ていただくことになります。

「老齢基礎年金」

国民年金を25年(300月)以上納付することで、65歳から生涯支給される年金です。

25年(300月)以上納付とは、保険料を納めた期間の他、保険料を免除、猶予、学生納付特例を受けていた期間、第2号被保険者や、第3号被保険者であった期間、海外在住期間等を併せて計算します。本人の希望によって60歳から受給する繰上げ支給や、65歳以降に受給する繰下げ支給もあります。繰上げ支給については、65歳より受けるはずの年金額より減額となったり、障害年金に該当することになったとしても、障害年金への鞍替えをすることは出来ませんので、くれぐれもご注意ください。

平成20年度の年金額（40年間納付した場合）

満額 792,100円

※保険料を納めなかった期間や免除の期間がある場合には、年金額は次の式によって計算できます。

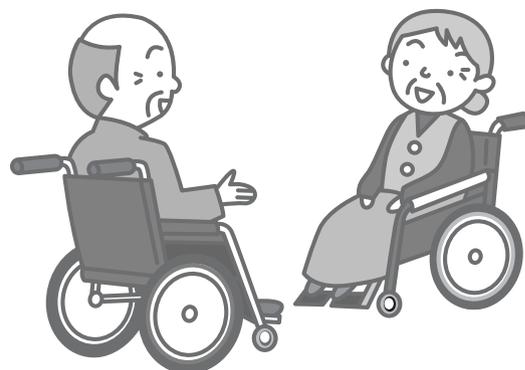
$$792,100円 \times \frac{\text{保険料を納めた月数} + \text{全額免除月数} \times \frac{1}{3} + 4\text{分の3免除月数} \times \frac{1}{2} + \text{半額免除月数} \times \frac{2}{3} + 4\text{分の1免除月数} \times \frac{5}{6}}{40年 \times 12ヶ月}$$

障害基礎年金

国民年金に加入中、もしくは60歳以上65歳未満で日本に住んでいる時に初診日がある病気やけがで、政令に定める1級または2級の障がいの状態になった場合に受けられる年金です。

もらう為の要件としては、

- ①初診日のある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間が3分の2以上あること
- ②平成28年3月31日までに初診日がある場合には、直近の1年間に保険料の未納がないこと
のどちらかを満たせば、納付に関する要件は満たしていることとなります。



平成20年度の年金額（年額）

子がいる場合は加算があります。

1級の障がいの場合	……………990,100円	1人または2人	……………1人につき227,900円
2級の障がいの場合	……………792,100円	3人目以降	……………1人につき75,900円

20歳になる前に1・2級の障がいに該当した場合には、20歳になったときから受給できます。ただし、本人に収入がある場合には額に応じて支給停止になる場合があります。

遺族基礎年金

国民年金に加入中、もしくは60歳以上65歳未満で日本に住んでいる方や、老齢基礎年金を受けている方、受けられる方が亡くなったときに、亡くなった方に生計を維持されていた子のいる妻または子が受けられる年金です。（ここで言う子とは、18歳未満であるか、障がいのある時は20歳未満の子のことです。）

もらうための要件としては、亡くなった日のある月の前々月までの被保険者期間のうち保険料を納めている期間が3分の2以上ある方の妻、または子であることです。



平成20年度の年金額（年額）

妻が受ける場合

子が1人いる妻	……………1,020,000円
子が2人いる妻	……………1,247,900円
子が3人以上いる場合	
3人目以降1人につき	75,900円

子が受ける場合

1人とき	……………792,100円
2人とき	……………1,020,000円
3人以上いる場合	
3人目以降1人につき	75,900円

◎問合せ先

- 栃木社会保険事務所 年金業務課 ☎22-6074 ☎22-6075
- 年金給付課 ☎22-4134
- 町民生部保険環境課国民年金係 ☎81-1827

共に生き、共に参加するふくしのまちづくり

障害者週間（12月3日～9日）

12月9日は、1975年に国連で「障害者の権利宣言」が採択された日です。また、障害者基本法では、12月3日から9日までを「障害者週間」と定めています。

「障害者週間」は障がいや障がいのある方に対する理解を深めるとともに、障がいのある方の社会参加への意欲を高めることを目的としています。

障がいには、身体内部の障がいや聴覚障がいなど、外見では分からないものもあるため、周囲の理解が遅れ、見過ごされたり、我慢を強いられたりすることもあります。

そこで、障がいのある人に配慮した施設であることや、それぞれの障がいについて分かりやすく

表示するため、いろいろなシンボルマークや表示があります。

これらのシンボルマークには、国際的に定められたものや、各障がい者団体が独自に提唱しているものもあります。

私たち一人ひとりがこれらの障がい者のマークを正しく理解し、見かけたときはマナーと思いやりの気持ちについて、みなさまのご理解とご協力をお願いします。



障がい者のための国際シンボルマーク



障がいのある方々が利用できる建築物、施設や公共交通機関であることを示す世界共通の国際シンボルマークです。国際リハビリテーション協会の「使用指針」により定められています。特に車いすの利用者を限定し使用されるものではなく、すべての障がいのある方を対象としたものです。

身体障がい者標識（障がい者マーク、四葉のクローバーマーク）



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示する身体障がい者標識（障がい者マーク）です。やむを得ない場合を除き、このマークをつけた車への幅寄せや割り込み行為は、道路交通法違反となります。

聴覚障がい者標識（聴覚障がい者マーク）



政令で定める程度の聴覚障がいのあること理由に免許に条件を付されている方が、周囲の運転者に対する注意喚起のため、運転する車に表示する標識です。やむを得ない場合を除き、このマークをつけた車への幅寄せや割り込み行為は、道路交通法違反となります。

聴覚障がい者シンボルマーク（耳マーク）



聴覚障がいの方であることを表す国内で使用されているマークです。聴覚障がいは見た目には分からないために、誤解されたりするなど、社会生活のうえで不安が少なくありません。このマークを見かけたら「手招きして呼ぶ」「大きな声ではっきり話す」「筆談する」などコミュニケーションの方法に配慮する必要があります。※ このマークは、聴覚障がいの方が自発的に使用するもので、法的拘束力はありません。

オストメイトマーク



人工肛門・人工ぼうこうを使用している方(オストメイト)のための設備があることを表しています。オストメイト対応トイレの入口・案内誘導プレートに表示されています。「オストメイト対応トイレ」とは、排せつ物の処理、腹部の人工肛門周辺の皮膚や装具の洗浄などができる配慮がされているトイレです。

ハートプラスマーク



「身体内部に障がいを持つ人」を表すマークです。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、ぼうこう・直腸、小腸、免疫機能)に障がいのある方は、長時間立っていることがつらいなど、日常生活に大きな支障がある方も多く、電車内で優先席を利用することもあります。ただ、外見から分かりにくい様々な誤解を受けることがあります。このマークを着用されている方を見かけた場合は、内部障がいについて理解し、携帯電話の使用を控えたり、公共交通機関での優先席の利用などの配慮が必要です。※このマークは、内部障がいの方が自発的に使用するもので、法的拘束力はありません。

ほじょ犬マーク



身体障がい者補助犬同伴の啓発のためのマークです。身体障がい者補助犬とは、盲導犬・介助犬・聴導犬のことを言います。「身体障害者補助犬法」が施行され、現在では公共の施設や交通機関はもちろん、デパートやスーパー、ホテル、レストランなどの民間施設でも身体障がい者補助犬が同伴できるようになりました。補助犬はペットではありません。体の不自由な方の、体の一部となって働いています。社会のマナーもきちんと訓練されており、衛生面でもきちんと管理されています。お店の入口などでこのマークを見かけたり、補助犬を連れていらっしゃる方を見かけた場合は、ご理解・ご協力をお願いいたします。

おもいやり駐車スペース



多くの方が利用する店舗や病院などの施設には、身体に障がいのある方のための駐車スペースが設けられるようになりましたが、この駐車スペースを確保しておくための統一ルールがありません。このため、多くの方から、障がいのない方が車を止めているため、真に駐車スペースを必要とする障がい者等の方が止められないとの声を聞きます。栃木県内に共通する利用証を交付し、本当に必要な人のために駐車スペースを確保する「おもいやり駐車スペースつぎつぎ事業」が本年9月からはじまりました。利用できるのは、公共的な施設等にある障がい者用駐車場のうち、「おもいやり駐車スペース」として協力の申し出をいただいた駐車場になります。



町では、障がいのある方が、障がいのない方と共に暮らせるまちづくりを目指して施策を推進しています。障がいのある方の自立と社会参加を実現していくためには、皆さまのご理解とご協力が大変重要です。

問合せ先 町民生部健康福祉課社会福祉係

☎81-1829 FAX 81-1121

児童養育家庭への

助成制度のご案内

次代を担う子どもたちの健やかな成長を願い、養育家庭への支援として、児童手当、遺児手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当の制度があります。

該当する方は、町民生部健康福祉課で、随時受け付けていますので、申請してください。

(受付は、土、日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時30分まで)

児童手当

児童手当は、小学校修了までの児童を養育する方に支給されます。

転入や出生された場合は忘れずに手続きしてください。なお公務員は、勤務先で手続きすることになります。

児童手当には、左下の限度額表のとおり所得による制限があります。

適用される限度額は、児童を養育

する方の平成19年分の年末調整や所得税確定申告されたときの扶養人数や国民年金とその他の年金(厚生年金)に加入されている場合とで変わりますのでご注意ください。

あなたの限度額を確認する場合、一般的に平成19年分の所得額から一律8万円を控除した額が、下の限度額表の所得額となりますので参考にしてください。

平成20年度
児童手当所得制限限度額表

扶養家族 等の人数	児童手当 (国民年金加入者)	特例給付 (厚生年金等加入者)
	所得額(円)	所得額(円)
0人	4,600,000	5,320,000
1人	4,980,000	5,700,000
2人	5,360,000	6,080,000
3人	5,740,000	6,460,000
4人	6,120,000	6,840,000
5人	6,500,000	7,220,000

● 手当月額

3歳未満 一律月額 10,000円

3歳以上(3歳到達後の翌月から)

第1、2子 月額 5,000円

第3子以降 月額 10,000円

● 支給月

6月、10月、2月

問合せ先

各種手当の請求方法や対象児童、所得制限など、詳しくは、町民生部福祉課児童福祉係
(☎81-1829-1831)へお問い合わせください。



遺児手当

遺児手当は、父母の一方または両親が死亡した児童(義務教育修了前)を養育する方に支給します。

ただし、町民税の所得割を課せられない場合に受けられます。

● 手当月額

児童1人あたり 3,000円

● 支給月

6月、9月、12月、3月

児童扶養手当

児童扶養手当は、父親がいな
いか、あるいは父親に重度の障
がいがある家庭などの児童を養
育している方に支給されます。

支給対象児童の年齢は18歳到
達の年度末までです。

所得によって、一部支給停止、
または全額支給停止の場合があ
ります。

● 手当月額(全額支給)

児童1人 41,720円

児童2人 46,720円

児童3人以上 3,000円加算

● 支給月

4月、8月、12月



特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、精神障がい、
知的障がいまたは身体障がい(1
級・2級)のある児童(20歳未
満)を養育する方に支給されます。

ただし、一定の所得額以下の
場合に限られます。

● 手当月額(1人あたり)

1級該当 50,750円

2級該当 33,800円

● 支給月

4月、8月、11月

スポーツ

「老人クラブ

スポーツ大会」

10月23日、壬生町老人クラブ連合会（橋本佐一会長）主催による第31回スポーツ大会が、町総合運動場にて開催されました。参加したのは53老人クラブの会員約1,000人で、延べ参加人数は1,250人を超

える町最大の老人のスポーツ大会です。清水町長や細井町議会議長、佐藤県議会議員、神永町社会福祉協議会長の来賓あいさつのあと、神永昭次さんの選手宣誓で競技が始まりました。競技は、輪投げ競走、スプーンリレー、新婚旅行、グラウンド・ゴルフ競走といった高齢者向けの趣向を凝らした種目で、出場者は真剣な表情で、応援席からは拍手や歓声が秋空に響いていました。

※壬生町老人クラブ連合会には、60歳以上であればどなたでも入会できます。詳しくは、町老人クラブ連合会事務局（町社会福祉協議会事務局内） ☎82-7899まで



「新婚旅行」に出場

ニユースポーツを体験

壬生町レクリエーション大会

NEW SPORT

10月13日、壬生町総合運動場で第17回町レクリエーション大会が行われました。スポンジの剣で打ち合うスポーツチャンバラや、昔ながらの遊び「ペーゴマ」など、12種目のニユースポーツを200人以上の方々に体験していただき、最後に大盛況のイワナつかみで大会が終了しました。



昔の遊び「ペーゴマ」に挑戦



大盛況のイワナつかみ

人権擁護委員に石崎典子氏・齊藤和子氏が再委嘱される

石崎典子氏（壬生丁）・齊藤和子氏（安塚）が、平成20年10月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に再委嘱されました。

人権擁護委員は、地域の皆さんの人権に関する悩みごとなどの相談に応じるほか、街頭啓発活動や小・中学生を対象にした人権講話・ビデオフォーラムなどを通して、人権の大切さについての理解を深めてもらうなど人権意識の高揚にも努めています。



齊藤和子氏



石崎典子氏

県や町の行政について 意見交換



町政懇談会



10月23日、壬生中央公民館において、町自治会連合会（布施木善作会長）主催による、「平成20年度町政懇談会」が開催されました。

懇談会には、各自治会の自治会長さん、町からは、町長、副町長、教育長、総務・民生・経済・建設・上下水道の各部長、教育次長が出席しました。

清水町長からは行財政運営の状況等について説明がありました。事前に各自治会長さんから提出された意見・要望について担当部長から回答のあと質疑応答があり、活発な意見交換が行われました。

主な意見要望

- 敬老金について
- 空地・空家の管理について
- 公園の設置について
- 道路整備について
- 雨水排水について

地域県政懇談会

10月16日、栃木県南県民センター主催の地域県政懇談会が、南犬飼地区公民館において開催されました。

これは県政に関する地域の様々な問題を、各団体の役員の方たちから要望を出してもらい、今後の県政に役立てようと毎年場所を変えて実施しているものです。町内の各団体から14名の方が出席し、県政に対して率直な意見・要望が出されました。県の各出先機関の担当職員も出席し、活発な意見交換がなされました。

この日、県等に対して意見、要望のあった内容の主なものは以下のとおりでした。



- 安塚小の通学路確保について(歩道や横断歩道の設置について)
- 県道交差点の照明や信号機の改良について
- 魅力ある県政出前講座の企画について
- 特別支援児童対策、一部保護者を含めた最近のモラル低下に対する取り組みについて
- 振込み詐欺対策について
- 温室効果ガス削減の取り組みについて
- 羽生田県有地開発の方向性と進捗について

壬生町こども発達支援センター

ドリームキッズ

ドリームキッズでは、子どもたち一人ひとりが豊かに生きる力、生きていこうとする力を獲得できるように、障がいの状態や特性に応じた適切な活動、環境をつくり、自己能力の発達に向けた療育を行います。



ドリームキッズ



療育相談のご案内



お子様の成長に心配・不安をお持ちの保護者の方が、一緒に通園し、お子様に合わせた療育が受けられます。

- ◆ 言葉の遅れが気になる
- ◆ コミュニケーションが取りづらい
- ◆ 落ち着きがない
- ◆ 強いこだわりがある

月 2回音楽療法を実施しています。



療育風景（音楽療法）



小 児科医の相談や、言語療法士、理学療法士、作業療法士などの専門の先生による療育も行っています。



相 談や療育の希望、見学の希望は随時受け付けております

毎週月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
9:00～16:00



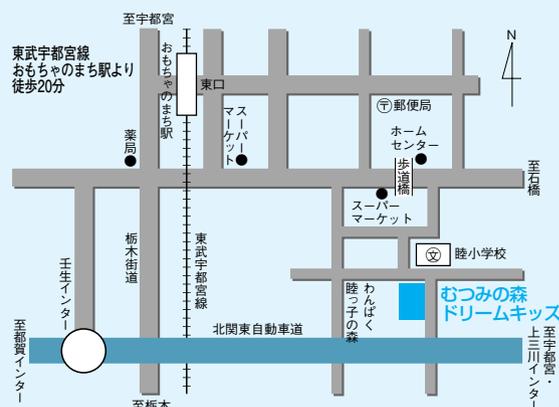
限らない可能性を求めて…

相談等
ありましたら
お気軽にどうぞ!



【問合せ先】
〒321-0216
下都賀郡壬生町大字壬生丁232-3
壬生町子ども発達支援センタードリームキッズ

☎ 81-0235
FAX 82-6286
URL <http://mibu-shakyo.net/>
設置: 壬生町
指定管理者: 社会福祉法人 壬生町社会福祉協議会



で存じですか

壬生町青少年健全育成実施委員会の取り組み

壬生町青少年健全育成実施委員会は昭和63年5月に設立し、社会を明るくする運動、並びに青少年の非行問題に取り組む強調月間の主唱する趣旨に添った活動を展開しており、町民一人一人の非行防止・防犯思想の普及活動や青少年を取り巻く有害環境の浄化等を図っています。組織は、PTA、少年指導員、保護司、民生委員、交通安全協会、女性団体、自治会連合会や行政などの44の関係機関団体で構成され、現在、委員61名と下部組織である青少年育成指導員会39名が主体となって様々な事業に取り組んでいます。この実施委員会は青少年を守り・育てるために設立された地域ぐるみの組織です。今後とも、より一層の推進のため、皆様のご協力をお願い致します。（以下、主な取り組みを掲載します。）



自治会や自治公民館において、地域で子どもを育てるうえで地域で何ができるのかを話し合い、青少年に対する理解や社会環境の浄化等を目的とした地域懇談会の開催



イベント会場において、家庭の日や薬物乱用防止、独自に作成したチラシ等での広報啓発活動



児童生徒の長期休み時、祭り会場周辺や定期的な夜間のパトロール活動



スクールガードリーダー、学校・PTA生活指導担当者等との児童生徒の安全に関する話し合い



“子どもを守る・ケータイトラブルを防ぐ”をテーマとした「親子学び合い事業」を学校との共催で実施



スクールガードへの支援としてのパトロール用ベストの支給活動

上記の他、中学2年生を対象に青少年を非行から守り犯罪の未然防止等を図るための標語募集、家庭の日の推進、「栃木の子どもをみんなで育てよう」運動地域フォーラムの開催、有害図書等を販売機する自動販売機や書店等への立入調査、などを行っています。開催や取り組みに関するお問い合わせは、壬生町教育委員会事務局生涯学習課社会教育係内 壬生町青少年健全育成実施委員会（☎81-1873）まで

ポルノ雑誌・ビデオ・DVD等の自動販売機設置には

「土地を貸さない」

「置かせない」

【壬生町内設置状況】

雑誌・ビデオ等自動販売機(5カ所)…… 23台
その他用品等(2カ所)…………… 3台

悪質な業者にだまされないよう注意しましょう。

ポルノ雑誌や低俗な成人向けビデオ・DVDなどは、未熟な子どもたちに悪い影響を及ぼし、非行へとすすむ大きな原因となっています。

栃木県青少年健全育成条例も自動販売機設置に対する罰則が強化され、壬生町においても青少年をとりまく社会環境の浄化に取り組んでいます。

さらに、青少年の非行が大人社会の反映であることを思い、その責任を自覚し、まず自らの姿勢を正し、青少年を正しく導くため、環境浄化運動を展開しています。皆様のご協力をお願いいたします。

環境浄化運動

1. ポルノ雑誌、アダルトビデオ・DVD、有害玩具の自動販売機業者には「土地を貸さない」

自動販売機の設置には、何を販売するのかを確かめ契約してください。ポルノ雑誌やアダルトビデオ・DVDの販売機設置には青少年の影響が大きいので、土地の提供をしないようにご協力ください。

2. 青少年の健全育成を阻害する恐れのあるポルノ雑誌、アダルトビデオ・DVD等を「見ない、見せない、見させない」

おとな自身が有害図書等の不買を実践し、ポルノ雑誌等の悪書や低俗なビデオ・DVD、有害玩具を追放する強い意志と姿勢を示しましょう。

壬生町青少年健全育成実施委員会・壬生町青少年育成指導員会
(事務局 町教育委員会生涯学習課社会教育係内 ☎81-1873)

家庭で不要になったパソコンは

メーカーに直接回収を申し込みましょう



家庭での使用済パソコンを有益な資源として、再利用するために、平成15年10月1日から「資源有効利用促進法」にもとづいた“PCリサイクル”が実施されております。

この“PCリサイクル”により、鉄・銅・アルミ・プラスチックはもちろん、金・銀・コバルトのような希少金属まで、資源として再利用できます。この“PCリサイクル”は消費者の皆様とメーカー等が協力して次のように実施しています。

“PCリサイクル”の対象となる機器は、下記の通りです。

- ① デスクトップパソコン
- ② ノートパソコン
- ③ CRTディスプレイ(一体型パソコン含む)
- ④ 液晶ディスプレイ(一体型パソコン含む)

- ※1 ご購入時の標準添付品(マウス、キーボード、ケーブル等)も一緒に回収します。
- ※2 マニュアル、FD・CD-ROM等の記憶媒体、プリンタ等の周辺機器、ワープロ専用機、PDA(携帯情報端末)は対象となりません。

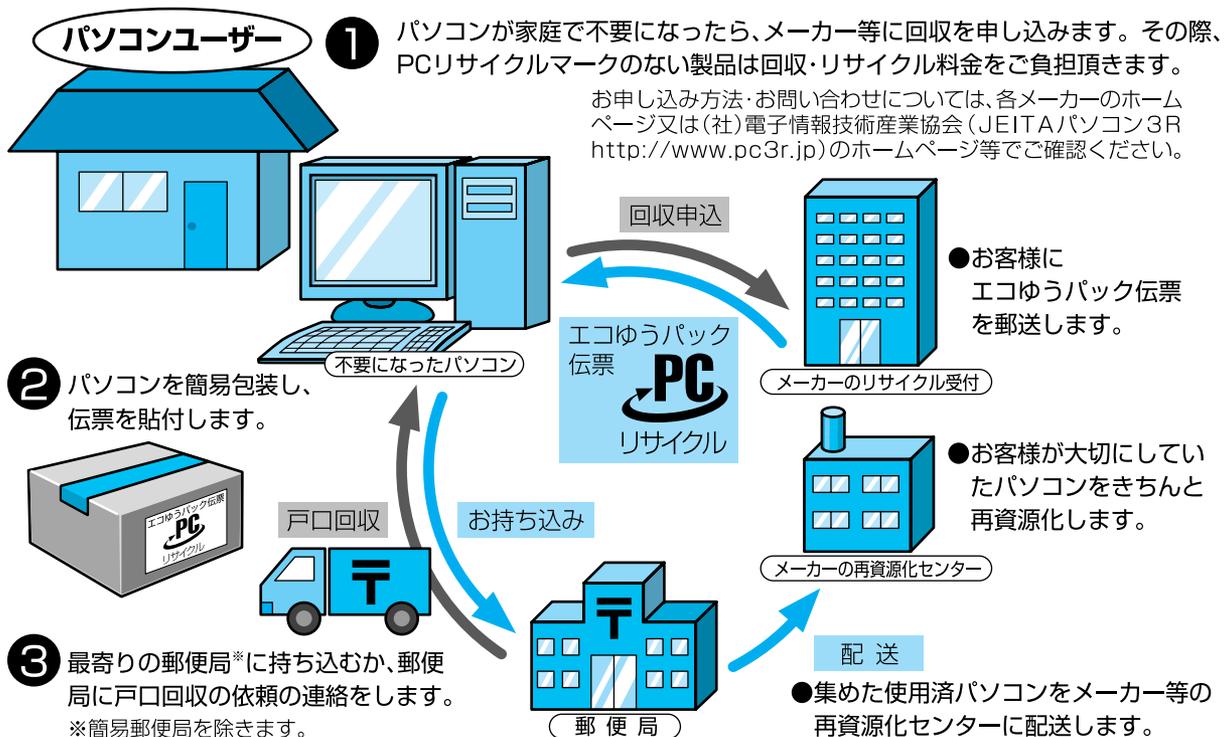
左記の機器が不要になりましたら、下記のような手順でリサイクルを実施いたします。

- ① パソコンのメーカーに直接回収を申し込みます。
※“PCリサイクル”開始前に購入したものは、回収再資源化料金がかかります。
- ② パソコンを簡易梱包し、メーカーから送付されてくる“エコゆうパック伝票”を貼付します。
- ③ 最寄りの郵便局に持ち込むか、郵便局に戸口集荷を依頼します。
- ④ 集められた使用済パソコンは再資源化センターに配送され、再資源化されます。

なお、回収するメーカーがない場合や、メーカーが明らかでない場合は、「有限責任中間法人 パソコン3R推進センター」が、有償で回収・再資源化します。

◎問合せ先 ●パソコンメーカー各社
●パソコン3R推進センター
☎03-5282-7685

URL <http://www.pc3r.jp/uketsuke.html>





家電4品目

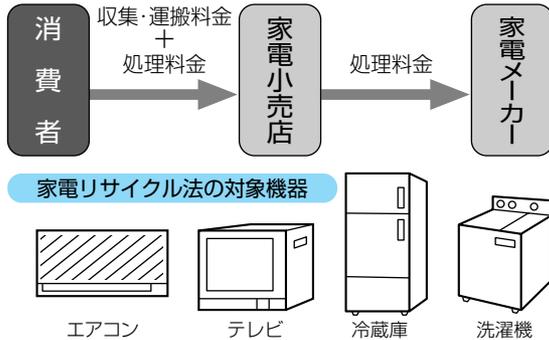
テレビ・冷蔵庫
洗濯機・エアコン

の廃棄は

小売店や一般廃棄物処理業許可業者に依頼しましょう

1 対象機器を買換える場合や購入した小売店がわかっている場合

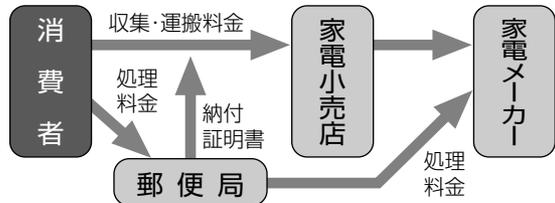
小売店に引取ってもらいます。その際に、処理料金（リサイクル料金と収集・運搬料金を小売店に支払います。



2 左記以外(買った小売店が不明、通信販売で購入など)

壬生町一般廃棄物処理業許可業者（許可業者）に収集・運搬を依頼します。

その際、事前に最寄りの郵便局で処理料金（リサイクル料金）を（財）家電製品協会家電リサイクルセンター（RKC）に振込み、納付証明書を家電製品に添付します。許可業者には、収集・運搬料金のみを支払います。



※許可業者につきましては、[下表](#)に掲載しています。

※テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンを廃棄する場合は

処理料金(リサイクル料金) (消費税込) テレビ: 2,850円 洗濯機: 2,520円 冷蔵庫: 4,830円 エアコン: 3,150円 + 収集運搬料金 が必要となります。

注1 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンをごみステーションには絶対に出さないでください。

注2 テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは、清掃センターでは取り扱いませんので、持ち込まないでください。

壬生町一般廃棄物処理業許可業者一覧表

(家電4品目<テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機>収集運搬業者)

No.	業者名	住所	電話番号	No.	業者名	住所	電話番号	No.	業者名	住所	電話番号
1	株式会社大商	栃木市惣社町2181	0282(27)8248	14	鈴運メンテック株式会社	宇都宮市鶴田町920-1	028(648)6241	27	有限会社ファーストコーポレーション	宇都宮市滝美穴町25	028(667)5430
2	企業組合とちぎ労働福祉事業団	宇都宮市西川田7-1-2	028(645)5561	15	程塚商事株式会社	宇都宮市元今泉3-8-5	028(653)5282	28	トチホク株式会社	那須塩原市鍋掛1475-377	0287(63)1451
3	株式会社安住	壬生町大字壬生乙3550-1	0282(82)8566	16	いずみ産業株式会社	宇都宮市下平出町198-2	028(664)1115	29	株式会社関東産業廃棄物処理公社	栃木市旭町22-24	0282(25)3987
4	相良運輸株式会社	宇都宮市今宮4-5-36	028(684)2100	17	株式会社目黒商事	宇都宮市上野町6078-1	028(661)5827	30	有限会社岸興業	栃木市野中町1381-11	0282(23)5212
5	仲田総業株式会社	宇都宮市築瀬町2520-4	028(635)2151	18	有限会社関東実行センター	小山市花垣町1-12-10	0285(23)3026	31	有限会社春海丸	宇都宮市竹下町358-35	028(667)8403
6	有限会社大林環境サービス	下野市上古山8-5	0285(53)5584	19	宇都宮興産株式会社	宇都宮市陽南1-2-2	028(658)5291	32	有限会社協栄技研	日光市木和田島2083-11	0288(26)2648
7	有限会社マルショー	壬生町大字安塚1857-1	0282(86)5443	20	有限会社高久建工	壬生町大字羽生町1733	0282(82)9418	33	栃木清掃サービス株式会社	栃木市片柳町2-32-4	0282(25)1014
8	栃南産業株式会社	下野市下古山947	0285(53)5557	21	Eイチエス株式会社	宇都宮市下荒針町3406-4	028(649)3663	34	有限会社ごみやさん	鹿沼市栄町3-34-9	0289(65)5221
9	有限会社日環	宇都宮市上御田町268-5	028(654)2334	22	株式会社石山商会	小山市城北3-2-12	0285(25)1543	35	株式会社真田ジャパン	那須塩原市井口198-1	0287(36)1148
10	有限会社秋和美装	宇都宮市御幸ヶ原町2-68	028(661)7490	23	有限会社静井商会	大平町西水代2534-1	0282(43)8788	36	有限会社坂本商事	栃木市藤野町4-5-27	0282(25)0058
11	有限会社ミサキ商事	壬生町大字藤井1842	0282(82)1776	24	野澤総業	宇都宮市下栗町1459-3	028(656)1523	37	三正運輸株式会社	小山市扶桑1-8-17	0282(82)4100
12	戸崎商店	壬生町大字藤井1734	0282(82)2542	25	有限会社セイゴウ	宇都宮市平出工業団地43-120	028(613)3860	38	さわやかクリーンサービス株式会社	さくら市上野159-2	028(681)6622
13	関口商事株式会社	栃木市泉町21-9	0282(27)7101	26	有限会社アタカサービス	宇都宮市石井町365-11	028(656)6250	39	有限会社栃北興業	栃木市平柳町1-5-12	0282(27)5336

◎問合せ先 ●壬生町清掃センター ☎82-3424

宇都宮市 悠久の丘 (新斎場)

現在の宇都宮市斎場から変わります

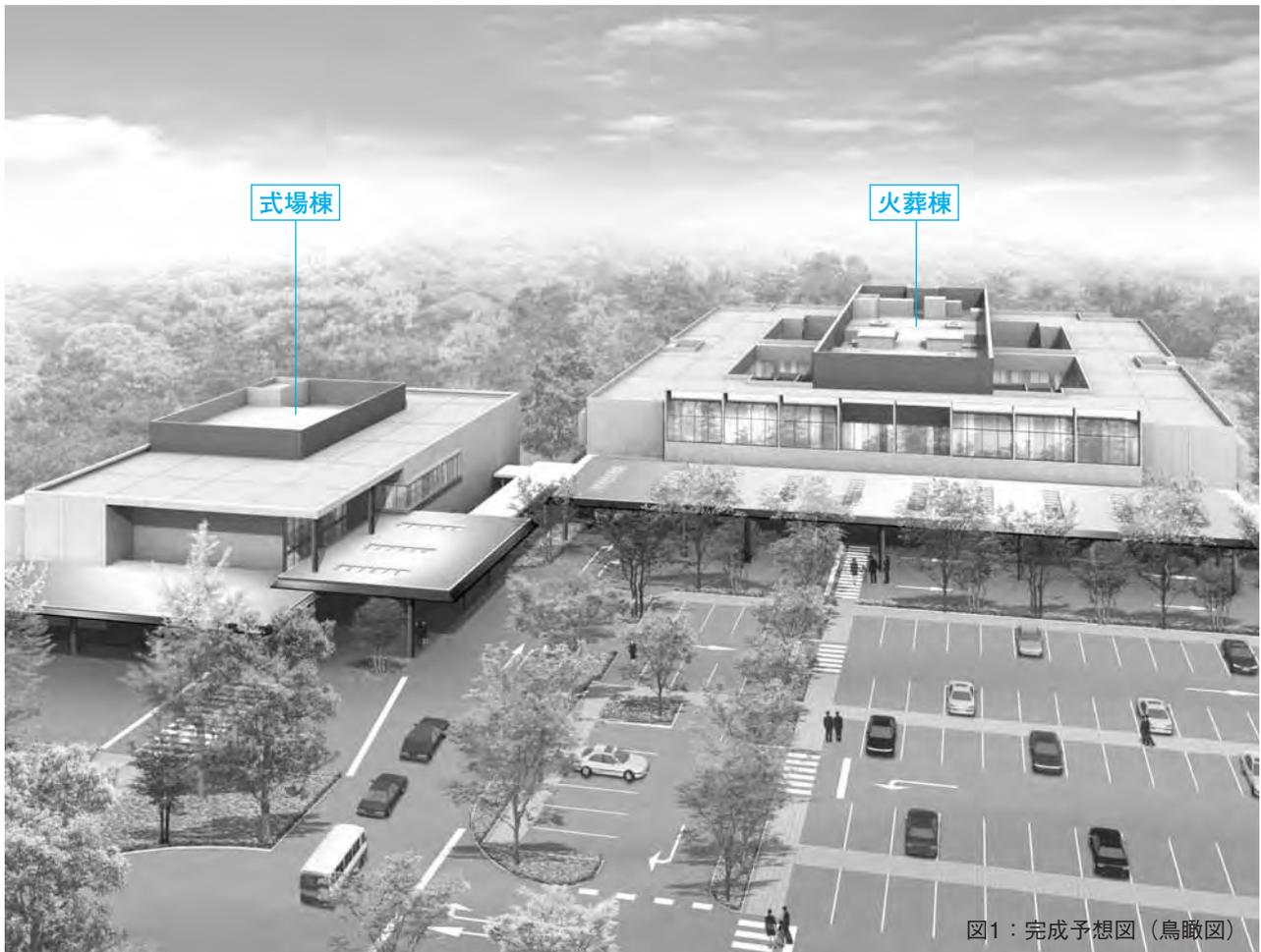


図1：完成予想図（鳥瞰図）



平成21年3月15日の施設利用開始を目指し、上欠町富士山台（左地図）に建設を進めている「宇都宮市 悠久の丘（新斎場）」の概要が決まりましたので、お知らせします。
 なお、予約方法などについては、平成21年2月号に掲載する予定です。

休場日および使用時間

休場日

1月1日および友引日。ただし、友引日については通夜に限り式場をご利用できます。

使用時間

- ① 火葬場・待合室
午前9時～午後5時15分
- ② 式場・式場控室
午前8時30分～午後9時
- ③ 通夜控室・霊安室
全日

施設概要

火葬棟 鉄筋コンクリート造 2階建（約9,600㎡）	火葬炉	16基
	お別れ室兼収骨室	8室
	多目的室	4室
	待合室（洋室）	14室
式場棟 鉄筋コンクリート造 2階建（約2,100㎡）	待合室（和室）	2室
	式場（150人収容）	2室
	式場控室	2室
	通夜控室	2室
駐車場	バス	24台
	普通車など	360台
	車いす使用者用	6台

施設使用料金など

現在の斎場から変更となるもの
 待合室

1室1回2時間以上の使用（超過使用はできません）

式場（式場控室も含む）

使用人数に合わせ式場規模の選択が可能。また、専用の控室が併設され、式場と併せて使用可能。1室1回の使用時間は、告別式は3時間30分以



図2：完成予想図

施設使用料金

種類		単位	死亡者が宇都宮市民 または壬生町住民 ^{※1}	左記以外の人
火葬	13歳以上	1体	無料	63,800円
	13歳未満	1体		47,850円
	死産児	1胎		31,900円
待合室		1室1回、2時間以内	5,350円	21,400円
式場 (式場控室も含む)	1室 1回	告別式 3時間30分以内	150席室	65,200円
			100席室	55,000円
			50席室	44,500円
		通夜式 4時間30分以内	150席室	83,800円
			100席室	70,700円
			50席室	57,200円
通夜控室	1室 1回	翌日午前告別の場合：14時間以内	24,800円	
		翌日午後告別の場合：18時間以内	31,900円	
霊安室		1体1回、24時間以内	4,700円	9,400円
胞衣汚物等処理手数料 ^{※2}		1個（4kgまで） 超過1kgにつき	882円 220円	

※1 宇都宮市と壬生町は、宇都宮市悠久の丘の利用に関する協定を締結しています。

※2 胞衣汚物等とは、分娩による排せつ物や手術などにより生体から分離された肢体の一部または臓器などの総称。



図3：式場

詳しい金額は上表をご覧ください。

- 従来通りのもの
- 火葬
- 霊安室

死亡者が宇都宮市民または壬生町民の場合は無料。

- 通夜控室
- 通夜式後に翌日の告別式まで滞在可能。1室1回の使用時間は、翌日午前告別の場合14時間以内、翌日午後告別の場合18時間以内（時間超過はできません）。

内、通夜式は控室での会食なども含め4時間30分以内超過使用はできません。

図1～4は、設計段階のイメージ図です。実際の建物と一部異なる場合があります。

町民生部保険環境課
☎ 81-1834

問合せ先
□ 宮型霊きゅう車の敷地内乗入
□ 敷地内への花輪設置（式場内への生花などの設置は可能）

宇都宮市悠久の丘の使用に当たり、次の行為は禁止となります。皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

施設使用にあたって



図4：緑のお別れ室

まちのわだい



田んぼまわりの生き物調査を行う



9月28日、羽生田地区の夢・はにしの里協議会（杉山恵一会長）では、昨年度から取り組んでいる「農地・水・環境保全向上対策事業」で今年2回目の生き物調査を行いました。前回6月に実施した調査と比較し、棲んでいる生き物の種類及び大きさなどにどのような変化があるかを観察しました。

この調査は、地域の環境に対する意識の向上を目指すため、身近な水路や田んぼの中にどんな生き物が棲んでいるかを調査するもので、協議会の役員、羽生田小学校の児童23名及びPTA役員等の総勢61名が参加し、用水路と排水路の2箇所生き物調査と水質調査を実施しました。

水温や気温を測定した後、事前に設置しておいた釜（水中に設置して魚を取る道具）に多数のアメリカザリガニが入っているのを確認しました。その後、長靴や胴長をはいて水路に入り、持参した網で小魚や貝類などの水生生物を採って、観察用の水槽に入れ、捕獲数を数えたり種類を調べました。

今回の調査では、ドジョウ、フナ、カワムツ、ウグイ、アブラハヤ、タモロコなどの他、コオニヤンマ・ハグロトンボのヤゴ、コシマゲンゴロウ、ガムシなどの水生昆虫も観察できました。

壬生町戦没者並びに消防殉職者合同慰霊祭

10月18日、壬生町の桜の名所東雲公園北側にある慰霊碑において、壬生町戦没者並びに消防殉職者合同慰霊祭が開催されました。

この慰霊碑には、戊辰の役以来大東亜戦争に至るまでの戦没者の方々、また消防活動により殉職された方々のお名前が刻まれております。

式典は、町長の式辞を始め、町議会議長・遺族会長など来賓の方の追悼の辞の後、献花をして終わりました。晴天の下、たくさんのご遺族の方々も参列され、さわやかな秋の風を感じ穏やかな一日となりました。



「平成20年度児童館フェア～わいわい遊びの屋台村～」に参加



児童館とは、健全な遊びを通して、子どもの生活の安定と子どもの能力の発達を援助していく拠点施設ですが、10月18日・19日の両日、わくわくグランディ科学ランドにおいて、県内の児童館が一堂に会して、日常活動の一端を紹介しました。

当日は、小学生によるブラスバンド演奏や工作体験など催し物に、たくさんのお親子連れの来場がありました。

壬生町児童館は、「押し花ホルダー作り」で児童館フェアに参加し、200名ほどの子どもたちが、ホルダーの上に思い思いに押し花を並べ、自分だけのオリジナルデザインのホルダー作りを楽しみました。

壬生町シルバー人材センター 設立20周年を祝う

10月11日、高齢者が長年培ってきた経験や技能を活かした就業を通して、健康の維持や生きがいのある生活を実現し、地域社会作りに寄与することを目的に平成元年に設立された 社)壬生町シルバー人材センター 神永榮理事長)の設立20周年を祝う記念式典並びに祝賀会が、壬生中央公民館中ホールで行われ、会員など約200名が参加しました。



式典では、清水町長をはじめとする来賓の方々からのお祝いの言葉の後、センター会員の就業に貢献された事業所等に感謝状が贈られました。また、センター会員互助会(安部孝会長)から会員として長く活動された77歳以上の方々に喜寿のお祝いが贈られました。

式典に続く祝賀会では、会員自慢の歌やダンスなどが披露され、和やかな雰囲気の中で、更なるシルバー事業の伸展を誓い合いました。

いなば保育園・稲葉小学校でさつまいもの収穫



大きなさつまいもがいっぱい

畑で、今年収穫したさつまいもは、ラグビーボールより大きいものがいっぱいありました。

芋掘りの後には、ちょうど焼きあがったばかりの焼き芋が用意されていて、子どもたちは熱々の焼き芋をいただきました。

10月17日、稲葉小学校といなば保育園が合同で、「なかよし農園」のさつまいもの収穫を行いました。

参加したのは稲葉小学校の2年生24人といなば保育園の年長児19人で、6月に自分たちで苗を植えたさつまいもを収穫しました。

いなば花と緑の郷づくり協議会、地元町議会議員、農業委員、マミーポットなどの各団体につる切りの手伝いをしてもらい、自分たちでさつまいもを掘り起こし、大きなコンテナ17個分の分量を収穫しました。

稲葉小学校といなば保育園の中間にある「なかよし農園」は、三上貞次さんの協力により借りている

親子ハイキング 生涯学習館親子ふれあい教室

10月18日、生涯学習館親子ふれあい教室で、日光戦場ヶ原ハイキングを計画していましたが、今年は台風の影響も無く紅葉も最高とあって、清滝から東武日光駅まで渋滞との情報が入ったため、急遽参加者の了解を得てコースを霧降隠れ三滝に変更しました。

霧降の滝入り口から30分ほど歩くと黄緑の中に轟々と音をたて白い滝が浮かび子どもたちは目を輝かせ見入っていました。

また、霧降隠れ三滝、①マックラ滝②玉簾の滝③丁字ヶ滝たますだれを6歳の子どもを含む60人で険しい山道を、壬生ハイキングクラブの方の指導により危険な場所にはロープを張って散策し、お父さんもお母さんも初めて見る滝を一生懸命カメラに取っていました。



今年は例年より雨の日が多かったため、水量も多くこの様な光景はなかなか観られないと大喜びでした。

まちのわだい



倉沢大樹コンサートin安塚小



倉沢さんの熱演に観客は釘付け

10月15日、安塚小学校で宇都宮在住のエレクトーン奏者倉沢大樹さんのコンサートが開催されました。

このコンサートは文化庁主催の事業である「学校への芸術家等派遣事業」により、優れた音楽を鑑賞することで、子どもたちに音楽を楽しむ豊かな心を育てることを目的として行われたもので、安塚小学校の児童と保護者、せせらぎ学園関係者が招待されました。

コンサートは合間に倉沢さんのエレクトーン奏者を目指したきっかけや小学生時代のエピソードなどを交えながら進行し、全部で13曲が演奏されました。

「崖の上のポニョ」のような最近のヒット曲や「剣の舞」といったクラシック曲に加え、ラジオ体操や安塚小学校校歌という身近な曲のアレンジも演奏され、「世界に一つだけの花」は演奏にあわせて児童全員で合唱しました。

倉沢さんは、コンサートホールでのオーケストラのような迫力ある演奏を見事一人でこなし、観客である児童、保護者、先生方も大喝采でした。

下水道普及啓発ポスター2名が表彰

10月16日「第14回巴波川流域下水道フェスティバル」において、下水道普及啓発ポスター入賞者の表彰式が行われました。

栃木市・西方町・壬生町・都賀町・大平町の小学4年生の多数の応募作品の中から、巴波川流域下水道促進協議会会長賞に壬生小学校4年 寺内友基さんが、(財)栃木県建設総合技術センター理事長賞に壬生小学校4年 石川泰地さんが選ばれ、表彰されました。



石川泰地さん



寺内友基さん

ウォーキングを楽しむ 車塚自治会

10月19日、車塚自治会では、紅葉狩りやスポーツなどの催しが多い秋真っ只中、手軽に幅広い年齢層が参加でき、親睦を深められる行事として、ウォーキングを行いました。

当日は、やわらかい日差しと快い風の吹くさわやかな一日の中、車塚からわんぱく公園までをウォーキングし、稲を刈り取った後の田んぼや、その横を流れる小川が秋を感じさせてくれました。

自治会内に住んでいても日頃顔を合わせる機会が少ない方も、お互いに会話も弾み、わんぱく公園近くの北関東自動車道の壬生パーキングの工事が着々と進んでいる様子を見ながら目的地に到着。そこには、楽しみのお弁当が用意されていました。

昼食の後は、おもちゃ博物館を見学し、帰りの足取りも軽く、楽しい秋の日のウォーキングとなりました。



六美ふれあい農園 第2回収穫祭

10月25日、六美町のふれあい農園で、第2回ふれあい農園収穫祭が行われました。

これは、壬生町母親クラブ（小牧敦子会長）を主体に実行委員会を組織し、「児童館なかよしクラブ」「子育てセンターひよこ」「壬生小、陸小、安塚小の3児童クラブ」に呼びかけたもので、保護者を入れて99名の参加がありました。

お父さんたちが、さつまいものつる切りをした後、親子で協力してビニール袋いっぱいの持ち帰り用の大きなさつまいもを掘り出しました。そして、スタッフが朝早くから石焼機械で焼いた本物の焼き芋、焼じゃが、ジュースを両手に持って、会食をしました。

その後は、チケットを使ってのワタアメやおもちゃのお買い物、農耕車の試乗体験、芋ばんのスタンプ押などをして、親子で食育と農業体験の一日を過ごしました。



力を合わせて大きなさつまいもを収穫

グラウンドゴルフ大会で「防犯の心構え」を伝授 安塚中央自治会



ゴルフの後は防犯の心構えを伝授

10月25日、安塚小学校校庭において安塚中央自治会（安生勝英会長）がグラウンドゴルフ大会を開催しました。

これは、自治会の活性化の一環として行ったもので、今回で5回目の大会となります。

子どもたちを含め50名の参加者で賑やかな大会となり、会場ではコツを覚えた方が、ホールインワンや好プレーを続出し、校庭は歓声に沸いていました。

安塚中央自治会では、この機会に空き巣や車上荒しの多い安塚地区の防犯対策について認識を深めようと、プレー終了後、南犬飼地区防犯組合の阿部組合長から防犯に対する心構えの講話を聞き、防犯意識の高揚を図りながら、安全・安心な町づくりに有意義な大会だったと好評のうちに終了しました。



プルタブ回収で車椅子を寄贈

10月27日、ボランティア団体ふれんどの加藤紀夫代表が町長室を訪れ町長へ車椅子を手渡しました。

これは、ボランティア団体ふれんどが6年前よりプルタブの回収を県内の企業や学校に協力を頂き、集まったプルタブを環公害防止連絡協議会に届けていたその実績が、800kg（ドラム缶約8本分）を達成したことにより、同協議会から車椅子が贈られたものです。

本町では、コープおもちゃのまち店と安塚小学校が活動に協力している他、平成19年には陸小学校の卒業生からたくさんのプルタブ回収の協力もありました。

そのような経過から協力を頂いた市町に車椅子を贈ろうと、団体の活動によるアルミ缶回収やイベントへの出店による益金から車椅子2台を購入し、併せて3台となった車椅子を本町と栃木市、都賀町へ1台ずつ寄贈されました。



11・12月は市町村税徴収強化月間

町では滞納解消に向け、次のような取組を行っています！

納税相談

町税等を納期限内に納付が困難な方の相談を受け付けています。

納税催告

納期限を過ぎても納付がない方に対し、催告書等の送付、電話催告、自宅訪問、勤務先訪問を行います。

財産調査

滞納者の財産について、官公署、金融機関、保険会社、通信機関等に対し調査を行います。

給与調査

滞納者の給与を差し押さえするため、勤務先に対し給与の調査を行います。

差し押処分

土地や建物などを所有している滞納者に対し、差し押さえを行います。差し押後も納付にならない場合は止むを得ず、財産の公売を行うこととなります。また、預貯金や生命保険、給与のほか、自動車なども差し押の対象となります。



自動車のタイヤロック（差押）

徴収体制を強化しました！

壬生町では、本年度から「栃木県地方税徴収特別対策室」に職員を1名派遣し、「栃木県地方税徴収特別対策室」と協働で、税金の徴収にあたっています。

夜間収納・相談窓口の開設のお知らせ

開設期間

12月15日(月)～19日(金)

開設時間

午後7時まで

開設時間

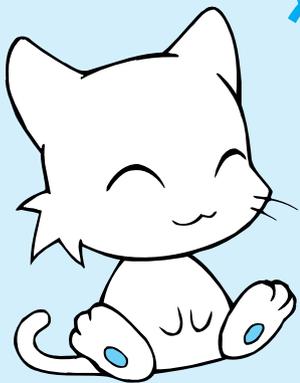
役場1F 税務課



栃木県地方税徴収特別対策室
町総務部 税務課 収税係

☎81-1816

みんなの広場



わが家のアイドル



大関辰弥ちゃん (H17.11.3生)
(万町)



皆川陽晴ちゃん
(H19.11.10生)
(落合)



高橋颯姫ちゃん
(H19.11.27生)
(落合)

今回は1月生まれのアイドルを募集します。(締切12月19日)写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛 (info@town.mibu.tochigi.jp) へメールしてください。

慶應4年(1868)戊辰戦争の時、鳥取藩(官軍・隊長 河田左久馬)に加わって幕府軍と各地で転戦した丹波山国郷の農兵組織「山国隊」が、下野安塚の戦いの銃撃戦により多数の死傷者を出しました。この負傷者たちを治療したのは鳥取藩の従軍医、いわゆる漢方医たちでした。しかし漢方医たちは「瀕死の重傷のため、治業の及ぶ所に非ず」と負傷者を放置。ところが山国隊取締の藤野斎は、壬生城下の齋藤玄昌という名医を捜し出して、治療を託して見事に快癒させました。戊辰戦争は従来(白兵戦)から銃創(銃撃戦)へと変わる近代戦でもあり、また、医療技術も漢方から西洋医学へと変わるものでした。

第四章 軍陣医学と戊辰戦争—安塚の戦い

1. 丹波山国隊と齋藤玄昌の診療

歴史民俗資料館だより シリーズⅣ

〈医療の歴史〉にみる壬生



〈安塚の戦いの画〉

「河田左久馬の逆襲」といわれた場面。丹波山国隊士の出征中最も激しい戦場が、下野安塚の戦いであった。この戦いで隊士2名の戦死者と4名の戦傷者を出した。左久馬は鳥取藩士で山国隊長を務めた。隊士の藤野斎が記した『征東日誌』に「壬生城下に一医あり。銃創に妙手を得たりと。齋藤某(玄昌)という、召喚し高誠(高室誠太郎)を診療せしむるに、良兆を呈せり」とある。なお、戦死者の墓は壬生町興光寺にある。

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

児童館に幼児用遊具

「かばくん」を設置

大きく口を開けたユーモラスなスタイルで、背中にまたがったり、口のなかから通り抜けたりできる幼児用遊具「かばくん」を児童館前庭に設置しました。

これは、子どもたちの情操面の発達を促進し、健康・体力増進に役立つ遊具の整備の目的とした財団法人児童健全育成推進財団の「児童館用屋外遊具整備事業」で整備されたものです。児童館には、ほかにも楽しい遊具がありますので、ぜひ一度遊びに来ててください。



すこやかかべびーご家族紹介



町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。※支援金の受給要件、申請方法等は、町健康福祉課児童福祉係（☎81-118209）へ

写真右から
墨山好花ちゃん
千英ちゃん
桃枝ちゃん（至宝町北）

寄付

- ◆社会福祉協議会へ (○数字は寄付回数)
- 壬生町文化協会・歌謡部会様⑥ 3万3千579円
 - 萩原二三雄様① 1千円
 - 株新優本店様⑫ 1万円
 - 壬生町女性会様⑳ 1万円
 - 壬生町陶芸クラブ様⑳ 1万円
 - 壬生町ひまわり会様⑳ 3千円
 - 壬生町シルバー人材センター
刃物研ぎ一同様⑪ 1千円
 - ゆめのページ様① 1千円
 - 壬生町老人クラブ連合会様④ 7万5千810円
 - 壬生町民生委員児童委員協議会様⑯ 8千570円
 - 株両毛ヤクルト販売様④ 7万円
 - 虹の会様㉓ 1万円



まちのうごき

11月1日現在

総人口 39,903 人 (△21)
男 19,588 人 (12)
女 20,315 人 (△33)
世帯数 14,122世帯 (22)
()内は前月比

12月の納税等

- 固定資産税・都市計画税 (3期)
 - 国民健康保険税 (6期)
 - 介護保険料 (6期)
 - 後期高齢者医療保険料 (6期)
- 納期限 12月25日



絵画「花のある風景」



壬生小 5年
山崎 翔



壬生小 5年
山崎 千尋



絵画「花のある風景」